

No.2 駅周辺 まちづくりニュース

参考資料2

このまち、もっと好きになる。

Vol.1

発行日：令和8年9月

モノレールの延伸を見据えた（仮称）No.2 駅（以下「No.2 駅」）周辺のまちづくりを検討するため、地域のみなさまと武蔵村山市が協力し、協議会を実施しています。

このニュースでは協議会の様子をお届けします。

第1回協議会を開催しました

はじめに ...

令和8年9月5日（土）に第1回 No.2 駅周辺まちづくり協議会を開催し、活発な意見交換が行われました。

協議会は全6回の開催を予定しており、意見は市長への提言書として取りまとめます。

協議会設置の目的等

事務局より、本協議会では No.2 駅周辺のまちのあり方等について協議を行うことを説明し、合わせて検討スケジュール等について説明しました。



地区の現況や課題 まちづくりの方向性

事務局より、地域の現況や課題のほか、これまで市で作成した様々な計画について、その概要を説明し、No.2 駅周辺におけるまちづくりの方向性を確認しました。

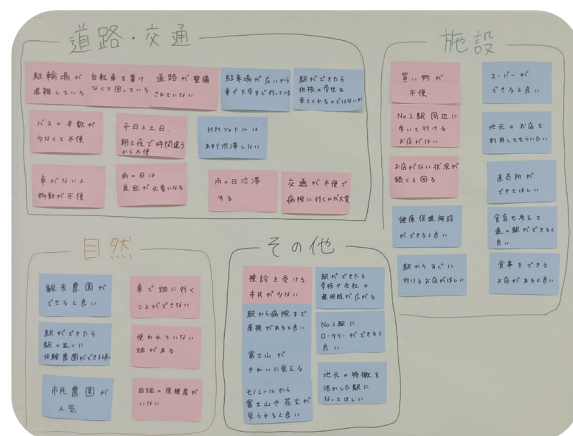
意見交換 まちづくりに対する意見

No.2 駅周辺での暮らしの状況や今後のまちづくりに関して意見交換を行いました。

移動が不便、上北台駅の駐輪場が混雑している、飲食店、スーパー等の数が少ないなどの意見が出されました。

また、市民農園が人気である、富士山がきれいに見えるといった意見も出されました。

これらの結果を付箋を用いて簡潔に整理しました。





意見交換から見えてきた まちづくりへの思い

道路・交通

- 立川方面へ出る路線バスがあるが、渋滞の影響を受けやすい。
- MM シャトルは朝夕時と日中、平日と休日で経路が異なるため不便を感じる。
- 雨天時、病院までの道のりに屋根がなく、車椅子や松葉杖の方の通院に不便が生じている。
- No.2 駅周辺は交通機関が少なく、高齢者にとっては不便だと思う。
- 道が凸凹しており、歩くとつまづきやすく、自転車も走りにくいと感じる。
- 村山医療センターへのアクセスが悪く、患者や家族が移動しにくい状況にある。
- 駐輪場等、通勤・通学のための整備をしてほしい。

健康・交流

- No.2 駅周辺で、健康寿命を見据えた取組とその他のための施設が必用である
- 病院で行っている取組を住民向けに発信してもらいたい。
- 地元の特徴を生かした駅になってほしい。
- 自習スペースや大学生が小学生に勉強を教えるような、学習・交流拠点があるとよい。

買い物

- No.2 駅周辺には、スーパー等の店舗がないため、スーパーが欲しい。
- 近くにスーパーがあったが閉店してしまったため、市内の大型商業施設へ買い物に行く。
- 店舗へ買い物に行くだけでなく、市民農園や無人販売を利用する人が多い。
- 駅周辺には、高齢者が多く、最寄りの店舗まで距離があり、皆苦勞している。
- 大きな店やスーパーも便利であるが、地域の商店街で買い物をしてもらえるように盛り上げて欲しい。

農業・景観

- 既存の畑を生かした観光農園や、収穫した農産物をその場で味わえる場があるとよい。
- 駅近傍に畑があれば、電車で収穫体験に来る方も期待できる。
- 家庭菜園でできた作物や果物を持ち込めるような道の駅ができるとよい。
- 駅ができて、高い所から花火や富士山がよく見えると期待している。

次回とこれからの流れ

次回「第2回協議会」

日時	令和8年10月3日 午前9時30分から (2時間程度)
場所	市民総合センター 3階 団体活動室 中会議室
テーマ	土地利用・景観 道路・交通ネットワーク

01

最初

キックオフ

- ・自己紹介
 - ・趣旨説明
 - ・意見交換
- ・第1回協議会

02

中間

テーマ別協議 【テーマ】

- ◆土地利用
 - ◆道路・交通ネットワーク
 - ◆景観形成 等
- ・第2回協議会
・第3回協議会
・第4回協議会

03

終わり

提言書の 検討

- ・協議結果の
取りまとめ
- ・第5回協議会
・第6回協議会

問合わせ先 武蔵村山市 都市整備部 沿線まちづくり課 沿線まちづくり計画係

TEL:042-565-1111 (内線 279)

ホームページ <https://www.city.musashimurayama.lg.jp/shisei/shisaku/machizukuri/1002063/1022320/1022140.html>

